

## 第4号議案

# 平成20年度事業計画承認の件

## はじめに

三和荘の指定管理事業は4年目に入りました。引き続き好調を維持するためにさらに工夫をこらしたとりくみがもとめられます。また、3年を経過する中で建物のメンテが必要となっています、早めの修理でいつまでも安心、清潔な建物として維持しなければなりません。そのために建物の管理権限者と連絡調整が重要となります。

「三和荘は何回電話してもいっぱいですね、よう儲かっていいですね」とお客さんが言われます。確かに、客室の稼働率は2年続けて年平均73%を超え、宿泊者も1万人を越え、宴会場も盛況です。従業員も精一杯働いています、しかし、実態は年々赤字が増えています。「経営方針に問題があるのか、人件費、材料費が高いのか、料金が安すぎるのか、補助金の実態にあっていないのか」何処に原因があるのかみんなで徹底的に分析する必要に迫られています。

高齢化がすすむ中で市民の足をどのように確保するかが切実となっています。幹線のJRバスの運行回数の削減おこなわれたり、医療制度の改変で入院期間の短縮が行われるもとで福祉、過疎移送の比重も高まっています

さらに、合併3年を経過する中で周辺に対する行政からの支援、補助はいつそう厳しさを増すなかでNPO法人丹波・みわの果たす役割はいつそう重要となっています。

また、地球温暖化防止が全世界の共通課題になる中でNPOもKES・環境マネジメントシステムの取得を始め具体的な取り組みが重要となっています。

## 1、 役員、会員、事業の推進体制

### 1) 役員

- (1) 20年度の理事定数を11名とします。
- (2) 全役員が日常的に活動できる役員体制の確立を目指します。
- (3) 分野毎の分担を明確にします。

### 2) 会員

- (1) 現在、会員の資格は入会月から1年間となっており会員の更新が煩雑となり会費未納になっても気がつかない会員が増えています。こうした現状を改善するため毎年5月末を会費の期限とし入会月から5月末までの会費(1ヶ月250円×残月数)を徴収します。

- ( 2 ) 引き続き会員の拡大に努めます。
- ( 3 ) 会員間の交流を深めるために「祇園まつり」見学ツアーなどさまざまな会員向けの行事を企画します
- ( 4 ) 三和荘を応援する「みわ倶楽部」を立ち上げます。

### 3) 事業の推進体制

- ( 1 ) 理事を中心にした分野別推進体制を強化します。
- ( 2 ) 三和荘関連では昨年実績を目標に取り組みます。
- ( 3 ) 毎月定例会議をもち月別計画に基づき方針化します。
- ( 4 ) 地球温暖化防止活動とあわせて電気、水道、ガスの使用量削減を目指し KES・環境マネジメントシステムの認証取得を目指します。
- ( 5 ) 高齢化、JR バスの減便に対応する市バスのあり方を検討します。
- ( 6 ) 医療制度の変更で療養型病床の大幅削減や急性医療病棟の入院日数の削減で福祉移送事業の利用が拡大します。それに対応する福祉事業を目指します。
- ( 7 ) 文化協会、スポーツ振興会との連携を強めます。
- ( 8 ) 各種実行委員会に加盟しとりくみをつよめます。
- ( 9 ) ウォーキング協会との連携で各種イベントをおこないます。
- ( 10 ) 職員のメタボ対策、定期健診をおこないます。

## 2、指定管理事業、三和荘

### 1) 宿泊、宴会、レストラン、合宿

- ( 1 ) 19年度の宿泊稼働率は73%を超え、利用人数も1万人を超えました。この水準を確保することを目標とします。  
稼働率が70%を切る4月、9月、12月、1月、2月に従来の日木パックを日金パックに変更し利用者の拡大をめざします。
- ( 2 ) 「じゃらん」「お宿ねっと」の有効活用を図ります。
- ( 3 ) HPの充実、リンクの有効活用を図ります。
- ( 4 ) 月刊紙「丹波・みわ」季刊紙「三和荘だより」の充実を図ります。
- ( 5 ) 地元新聞、KBS 京都などに定期的に宣伝し三和荘の営業を広く宣伝します。
- ( 6 ) 従来の少年野球主体の合宿から範囲を広げるため中高生対象の営業活動をおこないます。
- ( 7 ) レストラン利用者の拡大のため新メニューの開発（鹿肉を使った料理など）につとめます。
- ( 8 ) ビジネス客の定着を図ります。
- ( 9 ) 送迎については、三和荘経営の基本であり引き続き重視し大型バスを購入し輸送力

を強化して取り組みます。

## 2) ホール、ギャラリー

- (1) 文化協会などと協力し、各種個展、発表会を開催します。
- (2) 各種講演会、講座を開催します。
- (3) ピアノ発表会、詩吟、民謡などの発表会を誘致します。
- (4) カラオケ大会(9月7日)をKBS京都と協力して開催します。
- (5) 七夕、お盆、クリスマスなど行事の節目にイベントを計画します。

## 3) スポーツ施設

- (1) 現在の合宿は少年野球、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、ペタンク、新体操となっています。さらに中学、高校のクラブ合宿の誘致を目指します。
- (2) 三和地域スポーツ振興会と共催しバレーボール、ソフトボール、野球、ソフトバレー、ピンポン、ゲートボール大会を開催します。
- (3) ペタンクの各種大会を誘致します。
- (4) ワンデイウオークを三和の年間行事として定着を図ります。
- (5) 日本ウオーキング協会、日本市民スポーツ連盟に加盟しました。協会の行事の誘致と三和荘発着のジョギング、ウオーキングコースをつくります。
- (6) 健康体操の充実を図ります。

## 4) 公物の保守管理体制について

- (1) 建物、施設に当初から付属して設置(ボイラー、空調、自動ドア、エレベーター大型冷凍冷蔵庫、舞台施設、スライディングウォール等)されている施設の保守管理については管理権限者がその保守管理費を負担しその管理を指定管理者が負うものとしします。
- (2) 各種法令で定められている定期点検(消防消化施設等)を遵守します。
- (3) 浴場についてはレジオネラ属菌、大腸菌対策として定期点検および配管清掃を行います。
- (4) レストラン、売店の衛生管理を徹底します。
- (5) 自衛消防隊の任務の徹底と消化訓練を年2回実施します。
- (6) 運動施設については安心、安全を重視し器具と周辺の点検を重視して取り組みます。
- (7) 周辺の草刈作業はボランティアを呼びかけます。

## 3、福知山市営バス事業

- (1) 高齢化、JRバスの減便などの変化に対応したバス運行を研究します。

( 2 ) スクールバスを検討します。

#### 4、過疎、福祉有償移送事業

( 1 ) 医療制度の改変で利用者の拡大が予想されます。

( 2 ) 過疎移送については1月9日付けで継続申請をおこないましたが、福知山市運営協議会は過疎移送について結論がでていません。早急な対応を求めます。

( 3 ) 福祉移送については4月に継続申請を行い福知山市運営協議会でも了解されました。

( 4 ) 引き続き利用者の実態にあった方向で研究をおこないます。

( 5 ) 法改正にともなう運転者講習を随時受講します。

( 6 ) 事業者に対する補助を求めます。

#### 5、便利屋、買い物代行サービスの開業について

( 1 ) 一人暮らしの生活を援助するための買い物代行サービスをおこないます。

( 2 ) 日用品、食料品の買い物、米の精米などの要望に応えます。

#### 6、運転代行業務の申請

( 1 ) 利用者の要望に応えるため運転代行業務の申請を行います。

( 2 ) 具体化については実行委員会をつくり検討します。

#### 7、KES・環境マネジメントシステム認証取得について

( 1 ) 地球温暖化防止活動の一環として認証取得をめざします。

( 2 ) 三和荘の電気、ガス、水道などの省エネを目指す活動として取り組みます。

( 3 ) 認証取得、省エネを目指し全員対象の研修を実施します。

#### 8、交流事業

( 1 ) 収穫体験事業の実施とあわせて受け皿づくりを具体化します。

( 2 ) 地域で活動されている七宝焼、陶芸家の協力で体験教室を実施します。

( 3 ) 川合農場づくり協議会「都市と農村交流事業小豆のさやとりの受け皿に関する契約書」、みわダッシュ村との提携をはかります。

( 4 ) 京都、大阪、神戸などのイベントに出店します。

( 5 ) 行政、観光協会、商工会、公民館運営協議会などとの共催事業に取り組みます。

#### 9、健康体操

( 1 ) プログラムの工夫をおこない継続して参加する人数を増やします。

( 2 ) メタボ検診など健康チェックと連動した取り組みをおこないます。

( 3 ) 健康相談活動と並行しておこないます。

## 10、ワンデイウォーク

- (1) 4月、11月のワンデイウォークを定例化し参加者をふやします。
- (2) 日本ウォーキング協会、国際・日本市民スポーツ連盟の活動に参加します。
- (3) 協会認定コースを造ります。
- (4) 地球温暖化防止・地球に優しいウォーキング大会に協賛し6月29日、「新緑の丹波路」として実施します。
- (5) ウォーキング教室をおこないます。
- (6) MIWA 歩こ会との連携

## 11、子育て支援事業

- (1) 東部保健センターと共同し事業を具体化します。
- (2) 親子ピクスなど親と子が一緒にできるプログラムをつくりま

## 12、共催事業

行政、観光協会、商工会、公民館運営協議会などとの共催事業に取り組みます。

### <共催事業>

- (1) うぶやの里フェスタ
- (2) 鮎まつり
- (3) 東部スポーツの集い
- (4) 敬老会
- (5) みわフェスタ

### <文化>

- (1) 文化協会と共同したとりくみ
- (2) 冊子「文化」の発行、財政援助
- (3) 公民館活動との連携
- (4) みわフェスタ

### <スポーツ>

- (1) スポーツ振興会との共催事業  
ソフトボール、バレーボール、ソフトバレー、野球、卓球、ゲートボール
- (2) 東部スポーツの集い
- (3) ペタンク大会
- (4) 三和特産品ゲートボール大会

## 13、三和ガイドブックの作成

- ( 1 ) 三和の特産品、史跡、文化財、伝統芸能、年間行事などを掲載したガイドブックを作成します
- ( 2 ) 作成に当たっては文化協会三和支部と共同編集します
- ( 3 ) JA にくに、文化協会など各種団体の協力を要請します

#### 1 4、主な予定

4月 6日	春のワンデイウォーク
5月 3日	うぶやの里フェスタ
5月 24日	NPO 法人丹波・みわ第 4 回通常総会
6月 29日	第 12 回全国一斉アルコロジー大会 歩こう新緑の丹波路 20 キロ
7月	七夕コンサート あゆまつり
8月	お盆イベント
9月 7日	カラオケ大会
14日	菟原、細見、川合運動会
28日	東部スポーツの集い
10月 1～3日	敬老会
11月 9日	みわフェスタ
11月 16日	秋のワンデイウォーク
12月	クリスマスイベント
1月 1～3日	正月イベント
1月 2日	鹿倉山新春登山
3月	ふるさと文化講演会